

カシオグループについて

会社概要（2010年3月末現在 / 2010年3月期）

商号：カシオ計算機株式会社

英文商号：CASIO COMPUTER CO., LTD.

本社：〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

設立：1957（昭和32）年6月1日

社長：樫尾 和雄

社員数：2,869名（連結：12,247名）

資本金：48,592百万円

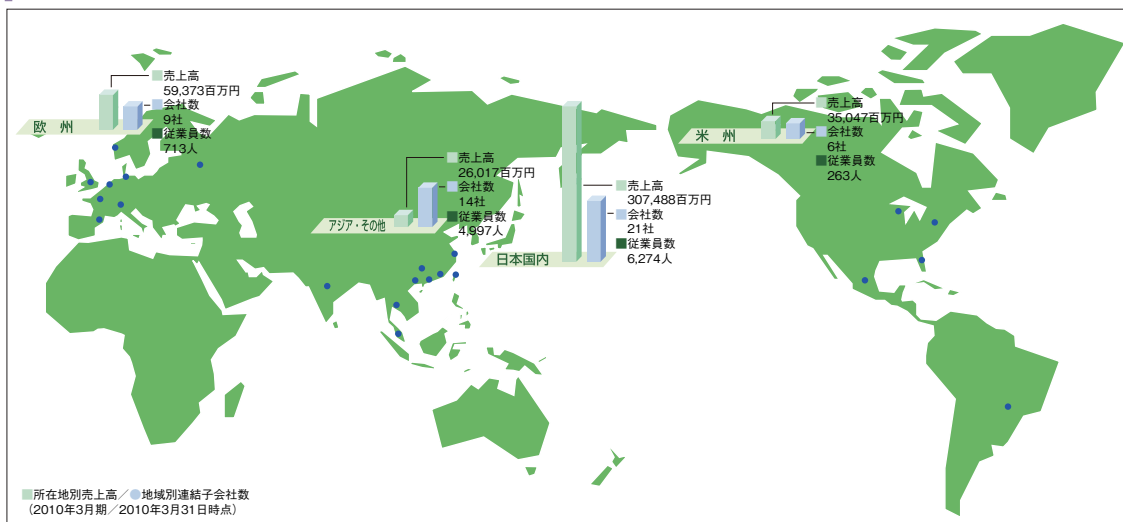
売上高：427,925百万円（連結）

営業利益：▲29,309百万円（連結）

経常利益：▲25,082百万円（連結）

当期純利益：▲20,968百万円（連結）

グローバル体制



主な事業

カシオグループは、デジタル技術を駆使した需要創造型製品をグローバル市場に供給しています。製品の小型化、軽量化、省エネ化に取り組むとともに、使う人の立場に立った工夫を盛り込んでいます。これからも、今までにない機能を搭載した新製品や、環境にやさしい製品などを販売していきます。

※ここで紹介されている製品・サービスは、2010年6月時点の事業構成に基づいて掲載しています。携帯電話は、NEC カシオモバイルコミュニケーションズ株式会社です。

デジタルカメラ

画質、処理速度、電池寿命など、優れた基本性能に加え、高速画像処理技術を駆使した超高速連写、動画と動画の合成などで、従来のカメラの枠にとらわれない、新たな用途を提案しています。コンパクトデジタルカメラでは、国内シェア2位（2009年、GfK Japan 調べ）です。



HIGH SPEED EXILIM
EX-FH100



EXILIM ZOOM
EX-Z2000



EXILIM G
EX-G1

電子辞書

高校生、外国語学習者、ビジネスパーソンなど多彩なユーザーの用途に応える充実したラインアップを取り揃え、国内で50%以上のトップシェア（2009年、GfK Japan 調べ）を占めています。直感的に操作できるタッチパネルや見やすいカラー画面など使いやすさを追求するとともに、コンテンツの充実により幅広い層の知的探究心に応えています。



EX-word
XD-A10000

電卓

世界累計販売 10 億台を超える実績があり、国内で 50%以上のトップシェア（2009 年、GfK Japan 調べ）を占めています。経理・財務などのエキスパートのニーズに応える本格的実務電卓から数学教育にも貢献する関数電卓まで、多彩なラインアップを取り揃えており、便利な機能と優れた品質から世界中で支持されています。



DS-20DT



fx-993ES

電子文具

美しいラベルが手軽に打ち出せる「NAME LAND」、パソコンを使わずに年賀状などが作成できる「プリン写ル」など、文房具を扱う感覚で簡単に印刷できる電子文具の開発を通じて、家庭からオフィスまでの多彩なプリントニーズにニーズに応じています。



NAME LAND
KL-T100



プリン写ル
PCP-1300

電子楽器

自然で美しいサウンドを手軽に演奏できる電子楽器を続々と開発していく事で、音楽人口の拡大を目指しています。グランドピアノの美しい響きと豊かな表現力を追求した電子ピアノ、鍵盤が光って弾くところを教えてくれる初心者向け電子キーボードなど、多彩な製品群を通じて、“弾く楽しさ”を提供し続けています。



Privia
PX-830

時計

世界6局の標準電波を受信するソーラー電波ウォッチなど、先進のエレクトロニクス技術を駆使したカシオならではの商品開発やマーケティングを展開し、G-SHOCK や OCEANUS、PROTREK などのブランドで魅力的な時計を提供し続けています。昨年には、G-SHOCK の累計出荷 5,000 万個を達成しました。電波ウォッチでは世界 No.1 シェアを占めています。



OCEANUS
OCW-S1400



G-SHOCK
GWF-1000



IDC-510J

携帯電話

防水・耐衝撃などのタフネス性能や、デジタルカメラ“EXILIM”由来の高性能なカメラ性能を活かしたカシオらしいケータイを日本・アメリカで展開しています。



au
EXILIM ケータイ
CA005

データプロジェクター

光学技術や高密度実装技術など先進のテクノロジーを駆使することで、スリムで高輝度なデータプロジェクターを開発し、モバイル用途を積極的に開拓。さらに独自の「レーザー & LED ハイブリッド光源」を開発することで水銀フリーの高輝度プロジェクターを実現するなど、常に次世代のプロジェクターを追究し続けています。



XJ-A145

ページプリンタ

プリンタ本体からトナーや印刷ソフトウェアにいたるまで一貫した開発体制のもと、環境への配慮と経済性の両立を追求しています。プリンタ業界初のカーボンオフセット付きトナーの実現や、用紙などの節減を支援する印刷ツールを無償提供するなど、先進的な取り組みが高い評価を得ています。



SPEEDIA
N3600

電子レジスター

機能や用途に合わせて選べる豊富なラインアップにより、国内シェア No.1（2009 年 RJC リサーチ調べ）を占めています。2007 年からはインターネットに接続して「売上集計管理サービス」などを利用できる「ネットレジ」を展開しており、飲食店や小売店を中心に好評を博しています。



TE-5500

ハンディターミナル

使いやすさと堅牢性を追求した充実の製品群で、さまざまな現場の IT 化を支援しています。在庫管理などのバックヤード業務から、店舗内接客などのフロントエンド業務まで幅広い現場で活用されており、業務円滑化を促進するコミュニケーションツールとしても、注目を集めています。



DT-5300

システムソリューション

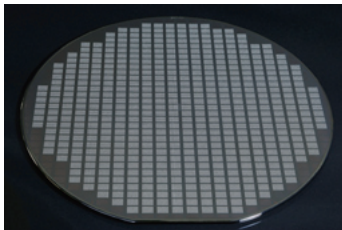
カシオ情報機器では、中小規模企業の販売管理・会計・給与業務などをサポートする「楽一」をはじめ、さまざまな業種・業界・業務に特化したシステムを展開。カシオヒューマンシステムズでは、「ADPS 人事統合システム」を中心に、「人財」の有効活用を支援するシステムも展開しています。



楽一

電子デバイス

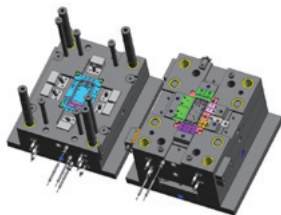
カシオマイクロニクスは、携帯電話など多くの機器に利用されている最先端の半導体パッケージ（WLP）の製造を受託しています。甲府カシオでは、中小型 STN/TN 液晶などのデバイスを製造しています。



WLP

金型・プラスチック成形

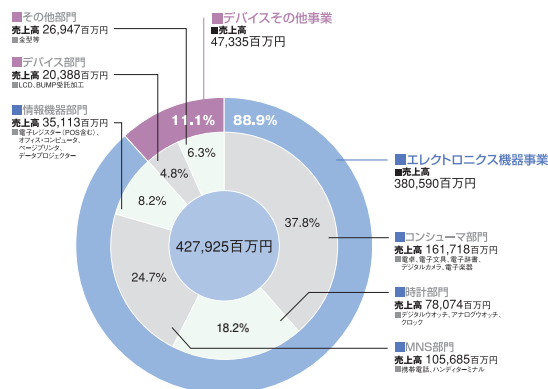
山形カシオでは、カシオ製品の製造で培った成形技術を活かし、携帯電話や車載部品などのプラスチック部品の成形、および金型の製造を受託しています。



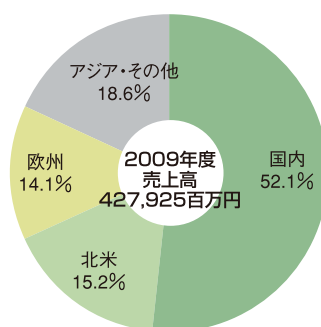
金型設計

部門別、地域別売上構成

2009年度の売上高の部門別構成比（連結）



地域別売上構成比



セグメント変更のお知らせ

2010年4月における凸版印刷株式会社へのTFT事業統合、および同年6月における日本電気株式会社への携帯電話端末事業の統合により、カシオグループは2011年3月期より、決算セグメントを下記に変更いたします。

セグメント	主な製品
コンシューマ	電卓
	電子文具
	電子辞書
	デジタルカメラ
	電子楽器
	デジタルウォッチ
	アナログウォッチ
	クロック
システム	電子レジスター（POS含む）
	オフィス・コンピューター
	ページプリンタ
	データプロジェクター
	ハンディターミナル
その他	LCD
	BUMP受託加工
	金型等